

MAXZEN

液晶モニター JM22CH02

取扱説明書
(保証書付き)



この度はMAXZENをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品を安心してお使いいただくために、必ずこの取扱説明書をよくお読みください。
この取扱説明書は、大切に保管していただき、不明点がある場合にご活用ください。

安全上のご注意

この取扱説明書の文中に出てくる「液晶モニター」「本機」ということばには、「付属品」も含まれています。

ご使用前に「安全上の注意」と「取扱説明書」をよくお読みの上、製品を安全にお使いください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに保管してください。

本機および付属品をご使用になるときは事故を防ぐために、次の注意事項をよくご理解の上かならずお守りください。

表示について

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して、誤った使いかたをした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告 この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意 この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です。）



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告



絶対に分解したり、修理・改造をしないでください。
発火したり、異常動作して、火災や感電・けがの原因になります。

禁止



通風孔や穴などにピンや針金など金属製のものを入れないでください。
発火したり、異常動作して、火災や感電・けがの原因になります。

禁止



異常・故障時は、すぐに使用を中止し、電源プラグを抜いてください。
発火したり、異常動作して、火災や感電の原因になります。お買い上げの販売店、またはご相談窓口へ連絡してください。

強制



浴室や水のかかりやすい場所、湿気が多い場所に設置しないでください。
漏電による火災・感電の原因になります。

禁止



壁掛け工事は専門業者に依頼してください。
壁掛け工事が不完全ですと、落下しけがの原因になります。

強制



水をかけないでください。
液晶モニターの中に水などが入ると、火災・感電の原因になります。

禁止



液晶モニターを落としたり、キャビネットを破損した時は使用しないでください。
火災・感電の原因になります。

禁止



上にものを置いたり、ペットをのせたりしないでください。
金属類や、花びん・コップ化粧品などの液体、ペットの尿・体毛などが内部にはいった場合、火災・感電の原因となります。重いものなどが置かれて落下した場合、けがの原因となります。

禁止



電源コードに重いものを乗せたり、熱器具に近づけたり、無理に引っ張らないでください。
コードが破損して、火災・感電の原因になります。

禁止



本機に付属されているACアダプターを他の機器に使用しないでください。
他の機器に使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

禁止

安全上のご注意(つづき)

警告



電源コード・電源プラグは、傷つけたり、踏みつけたり、延長するなど加工したり、加熱したり(熱器具に近づけるなど)しないでください。
火災・感電の原因になります。

禁止



ACアダプターは、付属の指定品以外は使用しないでください。
火災・感電の原因となることがあります。

禁止



雷が鳴り出したら、液晶モニター・ACアダプター・電源コードおよび本機に接続した機器やケーブル・コードに触らないでください。
感電の原因になります。

禁止



本機はストーブやろうそくなど火気の近くで使用しないでください。
火災の原因になります。

禁止



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因になります。

禁止



本体やACアダプターを布などで覆った状態で使用しないでください。
熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。

禁止



不安定な台やキャスター付きの台、じゅうたんや布団のような柔らかいものの上など、不安定な場所に据え付けないでください。

禁止



交流 100 ボルト (50/60Hz) 以外では使用しないでください。
本機は日本国内専用です。
火災・感電の原因になります。

禁止

多くの傷害、特に子供に対しては、次のような簡単な予防措置を取ることで回避できます。

- 液晶モニターメーカーが推奨するキャビネット又はスタンドを使用する。
- 液晶モニターを安全に支持する専用の家具を使用する。
- 液晶モニターが支持する家具の端から突き出さないようにする。
- 適切な支持物に家具及び液晶モニターの両方を固定することなく、背の高い家具(食器棚、本棚など)に液晶モニターを置かない。
- 液晶モニターと支持する家具との間に、布又は他の材質のものを敷かない。
- 液晶モニター又はその制御器に触れるために、家具によじ登ることの危険性を子供に教育する。



電源プラグの刃と刃の間に付いたホコリは、定期的に乾いた布で拭き取ってください。

強制

火災・感電の原因になります。



包装に使用しているビニール袋でお子様が進んだりしないように注意してください。

強制

かぶったり、飲み込んだりすると、窒息のおそれがあります。



お手入れのときは、ACアダプターをコンセントから抜いてください。
感電の原因となることがあります。

強制



本機はコンセントからACアダプターが抜きやすいように設置してください。

強制

万一の異常や故障のとき、または長期間使用しないときなどに役立ちます。

安全上のご注意(つづき)

注意



直射日光の当たる場所やストーブのそばなど、温度の高い場所に置かないでください。

禁止

火災の原因となることがあります。また、キャビネットの変形や破損などによって、感電の原因となることがあります。



湿気・油煙・ホコリの多い場所に置かないでください。

禁止

加湿器・調理台のそばや、ホコリの多い場所などに置くと、火災・感電の原因となることがあります。



通風孔をふさがないでください。壁に押しつけないでください。風通しの悪い所に押し込まないでください。

禁止

(10cm 以上の間隔を空けてください) 通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。



AC アダプターを抜くときは、電源コードを引っ張って抜かず、AC アダプターを持って抜いてください。

禁止

電源コードを引っ張って抜くと、電源コードや AC アダプターが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



液晶モニターの画面をたたいたり、衝撃を加えたりしないでください。

禁止

ガラスが割れて、けがの原因となることがあります。もしも、ガラスが割れて液晶(液体)がもれたときは、液晶に直接触れないで、拭き取ってください。もれた液が目にはいたり、皮膚についたときは、きれいな水でよく洗い流し、直ちに医師に相談してください。



コンセントや配線器具の定格を超える使いかた、タコ足配線をしないでください。

禁止

火災・感電の原因となることがあります。



旅行などで長期間使用しないときは、安全のため AC アダプターをコンセントから抜いてください。

強制

万一故障したとき、火災の原因となることがあります。



ヘッドホンやイヤホンを使用するときは、音量は徐々に上げてください。

強制

突然大きな音が出て耳をいためることがあります。



1年に一度は通風孔がホコリなどで詰まっていないか確認してください。

強制

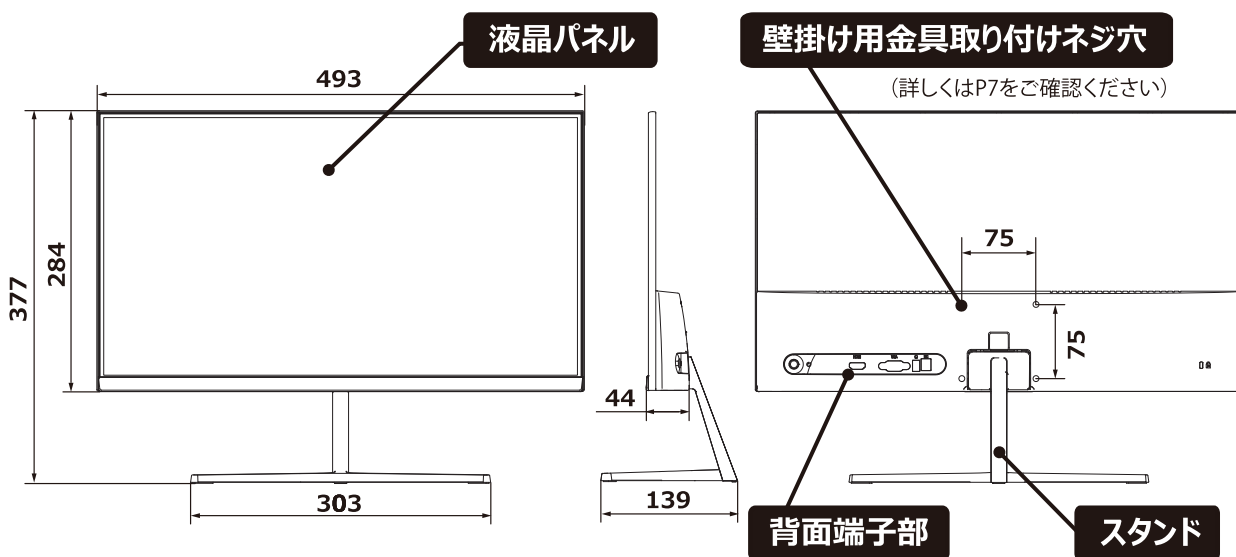
本機の内部にホコリがたまったまま使用すると、火災や故障の原因となることがあります。湿気の多くなる梅雨期の前に行うと効果的です。

使用上のご注意

- 本製品は家庭での使用のみを目的としており、家庭以外や商業環境など、他の目的や用途に使用しないでください。
- 本製品を横倒しにして輸送した場合、液晶パネルの破損や画面欠点の増加の恐れがあります。横倒しでの輸送をしないでください。運ぶときは、傷がつかないように毛布などでくるんで衝撃・振動を与えないでください。
- 通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。風通しの悪い場所（棚や押入れの中など）や、じゅうたんや布団の上に置かないでください。また布をかけたたりしないでください。定期的に掃除機で通風孔にたまったごみを除去してください。
- 液晶パネルには、画面の一部に暗点（光らない点）や輝点（余計に光る点）がある場合があります。これは故障ではありません。
- 本機を長時間使用したときに、液晶パネル表面や本機上部が熱くなる場合があります。熱く感じる場合でも、故障ではありません。
- 本機から「ジー」という液晶パネルの駆動音が聞こえる場合がありますが、故障ではありません。
- 外部入力のソースによっては、映像や音声に若干の遅れが生じる場合があります。映像、音声でリズムを取るテレビゲームやカラオケによっては、違和感を感じる場合がありますが、故障ではありません。
- ぎらつきを軽減するために、画面を直射日光から遠ざけてください。
- 皮脂の付着を避けるため、画面に触れないようにしてください。
- 画面を傷つけたり破損させる可能性があるため、画面をこすったり、圧力を加えたりしないでください。
- 液晶パネルはバックライトが発光することにより画像を表示していますが、バックライトには寿命があります。
- 本製品は、24時間連続使用を前提とした設計ではありません。
有寿命部品（バックライト、アルミ電解コンデンサ）の消耗を加速させる原因となりますので、24時間連続でのご利用は避けてください。
- 本機は屋内専用です。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 廃棄するときは、お住まいの自治体の指導に従ってください。
・液晶モニターは、家電リサイクル法の対象外商品になります。

各部名称

JM22CH02



もくじ

準備をする

付属品を確認する	1
スタンドを取り付ける	2
接続のしかた	3

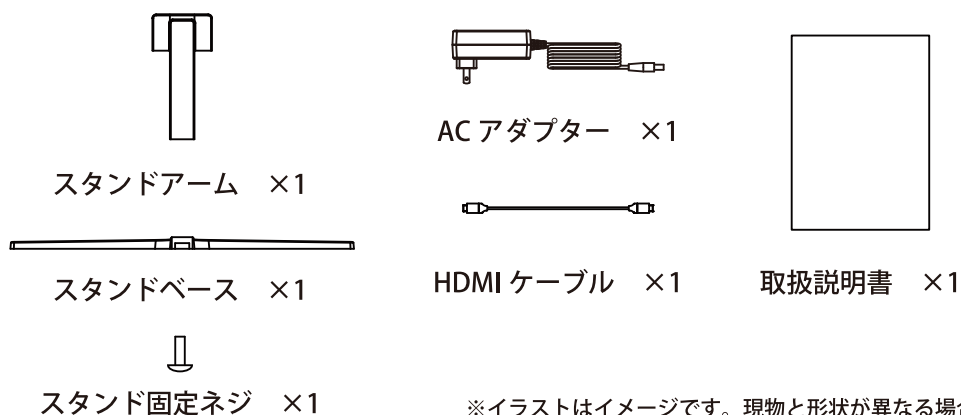
調整・設定をする

操作のしかた	4
OSD メニュー	4

困ったときは

故障かな？と思ったら	5
壁掛けでご利用になるとき	6
主な仕様	7
保証とアフターサービス	8

付属品を確認する



※イラストはイメージです。現物と形状が異なる場合があります。

スタンドを取り付ける

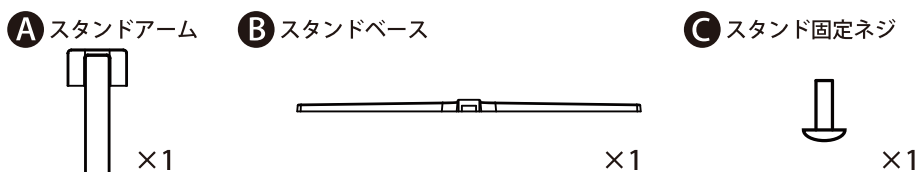


注意

- 梱包材から液晶モニター本体を出す際に注意する。
- 画面を強く握らない
※画面を強く握ると、液晶パネルが割れるおそれがあります。

- 液晶モニター本体を横に寝かせてからスタンドを取り付けます。
- 液晶モニター本体よりも大きいテーブルがある場合は、テーブルの上に毛布などの柔らかい布を敷いて、作業台とすることができます。

- 付属されているスタンド、ネジをご確認ください。
- スタンド取り付け作業時は、作業に十分なスペースを確保してください。
- プラスドライバー（JIS）をご用意ください。
- 製品についている保護フィルムなどは設置作業完了後に取りはずすようにしてください。

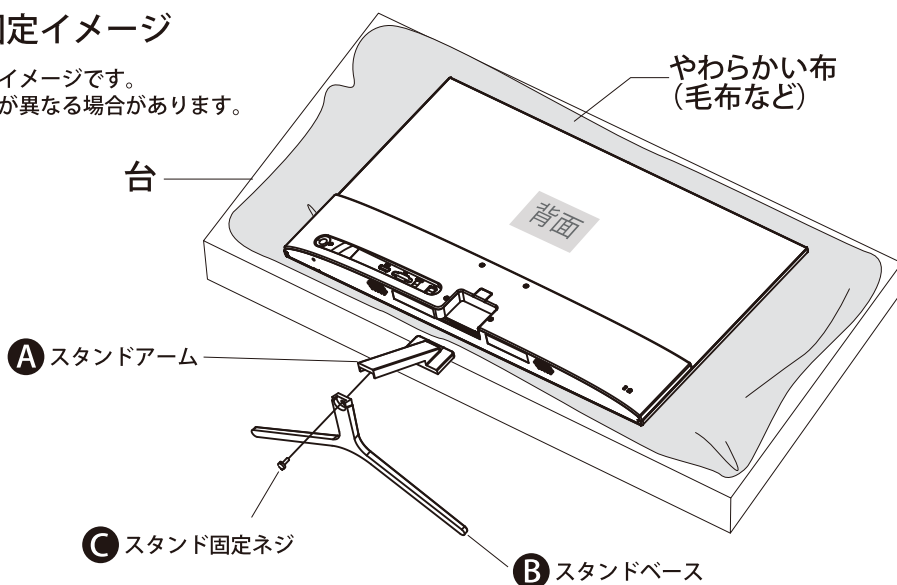


※イラストはイメージです。現物と形状が異なる場合があります。

1. テーブルなどの台の上に毛布などのやわらかい布を敷き、その上に液晶画面を下向きにして本機を置きます
2. スタンドアームとスタンドベースを組み合わせ、付属のネジで固定します
3. スタンドアームを本機背面の溝にカチッと音がするまではめこみます

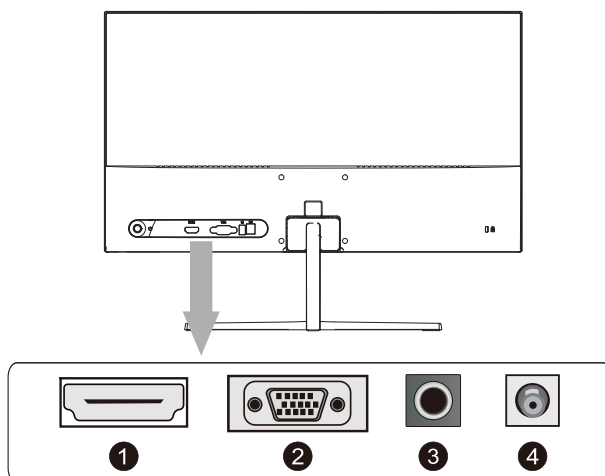
スタンド固定イメージ

※イラストはイメージです。
現物と形状が異なる場合があります。



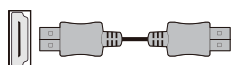
液晶パネルを傷つけないよう取り扱いにご注意ください。

接続のしかた



液晶モニターをパソコンに接続する前に、パソコンとモニターの電源を切ってください。

①



HDMI 入力端子

付属の HDMI ケーブルを使用して PC をモニターに接続します。

②



VGA 入力端子

D-Sub (15 ピン) ケーブルを使用して PC をモニターに接続します。

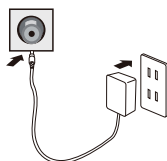
③



ヘッドホン端子

モニターのイヤホンソケットにイヤホンを接続できます。
イヤホンは付属していません。

④



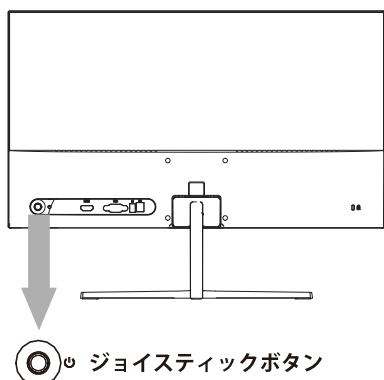
電源プラグ

AC アダプターの DC ジャックをモニターの DC プラグに接続します。
AC アダプターをコンセントに差し込みます。

最初に液晶モニターの電源を入れ、次にコンピューターの電源を入れます。

操作のしかた

液晶モニターの手操作は、背面のジョイスティックボタンを使って行います。





ボタン操作	機能説明
	押す 電源がオン、長押しすると電源がオフになります。 電源がオフ、短押しすると電源がオンになります。
	画面側からは右 メニューが閉じている時に右に倒すとメニューを表示します。 メニュー表示時メニュー項目の選択、決定。
	画面側からは左 メニューが閉じている時に左に倒すと入力を切り替えられます。 メニュー表示時に左に倒すとひとつ前の項目に戻る。
	上に押す メニューが閉じている時に上に倒すと映像モードを切り替えられます。 メニュー表示中はサブメニューの選択や設定値を変更します。
	下に押す メニューが閉じている時に下に倒すと画面の中央にカーソルを表示します。 上に押すごとにカーソルの形状を変更できます。 メニュー表示中はサブメニューの選択や設定値を変更します。

OSD メニュー

メニュー	機能説明	
	明るさ	画面の色のコントラストと明るさを調整します。
	コントラスト	
	モード設定	お好みや視聴する映像に合わせて以下からモードを選べます。 強オ/映画/RTS (リアルタイム戦略ゲーム)/FPS (一人称視点シューティングゲーム)/ゲーム/ブルーライト軽減
	DCR Dynamic Contrast Ratio	DCR をオン/オフします。 DCR (Dynamic Contrast Ratio) は、モニター ディスプレイによって生成される最も明るい白と最も暗い黒の比率です。DCR は、画像コンテンツに基づいてバックライトを自動的に調整することでコントラスト比を高めます。
オーバードライブ	オーバードライブの強さを変更します。	
	水平位置	画面の水平位置を調整します。(VGA 入力時)
	垂直位置	画面の垂直位置を調整します。(VGA 入力時)
	時鐘	クロックを調整して縦線ノイズを低減します。
	位相	画面の位相を調整します。(VGA 入力時)
	画像比	画面サイズを 4:3 またはワイド形式から選択します。
	色温度	お好みや視聴する映像に合わせて以下からモードを選べます。 暖色 / ノーマル / 寒色 / sRGB / ユーザー設定
	赤	色温度でユーザーを選んだ時、赤 / 緑 / 青を調整します。
	緑	
	青	
	言語	OSD の言語を選択します。
	水平位置	OSD の水平位置を調整します。
	垂直位置	OSD の垂直位置を調整します。
	OSD 表示時間設定	OSD の表示時間を設定します。
	OSD 透明度	OSD の透明度を設定します。

OSD メニュー (つづき)

メニュー		機能説明
	自動設定	VGA 入力時の画面位置を自動調整します。
	オートカラー調整	VGA 入力時の色を自動調整します。
	リセット	各設定値を初期化します。
	オフタイマー	モニターの電源を自動的に OFF する時間を設定します。
	入力選択	入力信号を VGA/HDMI に変更します。
	音量	イヤホン出力の音量を調整します。
	AdaptiveSync	Adaptive-Sync 機能を ON/OFF します。
	MPRT	映像のブレを低減し、応答性を高めます。

故障かな？と思ったら

- 液晶モニターが正しく動作しないなどの症状があるときは、以降の記載内容から解決法をお調べください。
- 解決法の対処をしても症状が改善されない場合は、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店にご相談ください。

映像が映らない

確認すること	解決法・その他	ページ
電源が切れていませんか。	・ 本体下面の電源ボタンを押して電源を入れます。	4
電源コードがモニターに正しく接続されていますか。	・ AC アダプターをコンセントに差し込みます。 ・ DC プラグを本体の DC ジャックに差し込みます。	3
接続機器と正しく接続されていますか。	・ 信号ケーブルが正しく接続されているかどうかを確認します。 ・ パソコンの電源が入っており、省電力/スタンバイモードになっていないことを確認します。	3
画質の設定が変更されていませんか。	・ OSD メニューを使用して、明るさとコントラストを調整します。	4

映像の色調がおかしい

確認すること	解決法・その他	ページ
信号ケーブルが確実に接続されていますか。	・ ケーブルがしっかりと接続されていることを確認してください。 コネクタのピンが緩んでいたり壊れていると、接続が正しく行われない可能性があります。	3
画質の設定が変更されていませんか。	・ OSD メニューを使用して、色調を調整します。	4

画面の焼き付きやゴースト画像が発生する

確認すること	解決法・その他	ページ
	OSD の表示時間を制限することでこの現象を回避することができます。 OSD メニューに移動して、OSD セットアップ > OSD 表示時間設定を選択し、ディスプレイが自動的にオフになるまでの時間を短く設定します。	4

壁掛けでご利用になるとき

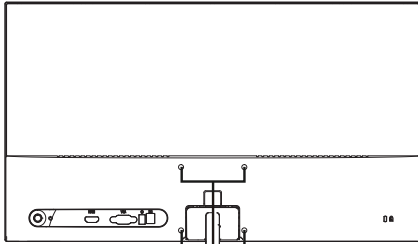
本機は市販の壁掛け金具を使用して、壁に取り付けることができます。



注意

- 液晶モニターを取り付ける壁の強度は十分ご注意ください。
- 壁掛け金具の取り付けは、必ず専門の業者にご依頼ください。
- 専門業者以外の方が取り付いたり、壁への取り付けが不適切な場合、液晶モニターが落下して打撲や大けがの原因となることがあります。

背面イメージ (JM22CH02)

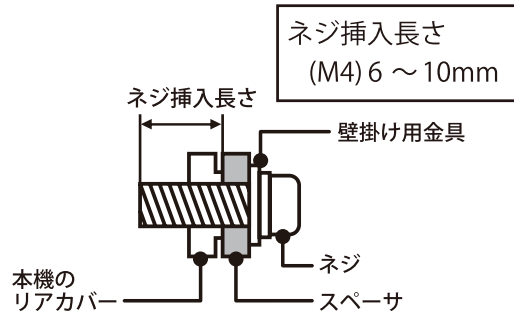


壁掛け金具取付用ネジ穴

壁掛けネジ穴寸法 (VESA規格) :
JM22CH02 (H75mm×W75mm)

本機を壁掛け設置する場合は、市販品の75×75mmのVESA規格に準拠した壁掛けユニットをご使用ください。

- ・ 壁掛けユニットを取り付ける際は、本機背面の4つのネジ穴に市販の壁掛けユニットのネジ穴を合わせて、ネジ4本を使用して締め付けてください。
- ・ 壁掛けユニットに付属の取り付けネジ以外は使用しないでください。
- ・ 壁掛けユニット取り付け面からのネジ挿入長さは図のように設定されています。
- ・ 必ず設定範囲内の長さのネジを使用して取り付けてください。



ご注意
長いネジをご使用になると内部の部品へダメージを与え製品を損傷します。

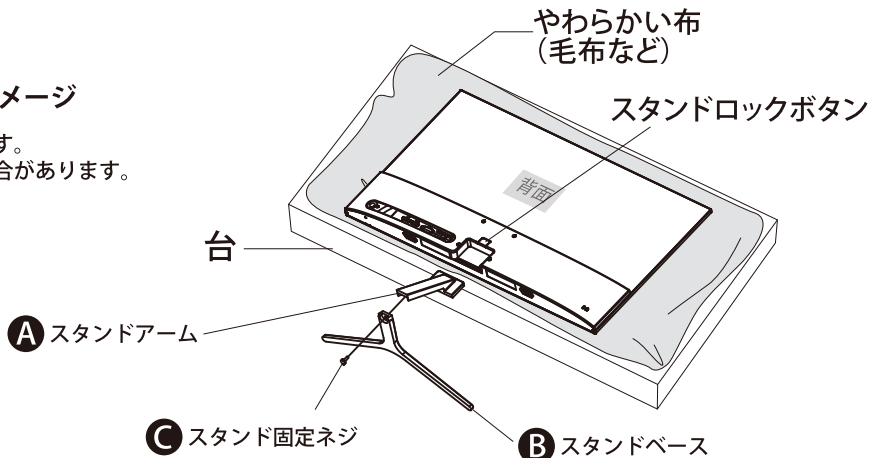
スタンドのはずしかた

本機を壁掛けでご利用になるときは、
スタンドをはずしてください。

スタンドをはずすイメージ

※イラストはイメージです。
現物と形状が異なる場合があります。

- 1 テーブルなどの台の上に毛布などのやわらかい布を敷き、その上に液晶画面を下向きにして本機を置く。
- 2 スタンドロックボタンを押しながら、スタンドを本体の下方方向に引いてはずします。



液晶パネルを傷つけないように取り扱いしてください。はずしたネジは、再度スタンドを取り付ける場合に必要です。スタンドと共に保管してください。

主な仕様

型番	JM22CH02	
液晶パネル	画面サイズ	21.5 インチ
	バックライト	LED バックライト
	駆動方式	VA
	画素数	1920(H)×1080(V)
	応答速度	6ms
	視野角	左右約 178° / 上下約 178°
	輝度	250cd/m ²
	コントラスト比	3000:1
入力端子	HDMI 1.4×1、VGA×1	
ヘッドホン出力	×1	
電源	AC アダプター 入力:AC 100 ~ 240V 50/60Hz 出力:DC 12V 2.5A	
使用環境	5 ~ 35℃ 80% 以下	
保管環境	-15 ~ 45℃ 90% 以下	
サイズ (スタンド含まず) (スタンド含む)	W493×H284×D44 W493×H377×D139	
重量 (スタンド含まず) (スタンド含む)	1.72kg 1.92kg	
付属品	スタンド×1セット、スタンド固定ネジ×1本、ACアダプター×1個、取扱説明書(保証書付き)×1部、HDMIケーブル×1本	

保証とアフターサービス

基本的な取り扱い方法、故障と思われる場合のご確認

ホームページ上にも情報を掲載しておりますのでご覧ください。

www.maxzen.jp

故障と思われる場合のご相談について

この取扱説明書内にあります「故障かな?と思ったら」の内容や上記ホームページをチェックしても問題が解決できない場合、まず電源プラグを抜いてお買い上げの販売店もしくはマクスゼンテクニカルセンターまでご連絡ください。

マクスゼンテクニカルセンター

TEL: 0570-099-455

mail: mtc@maxzen.jp

受付時間: 平日 9:00~17:00 月曜~金曜日(祝日を除く)

- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連するグループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

修理について

当社では原則的に出張修理を行っておりません。
センドバック修理となりますので予めご了承ください。

部品について

修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない限り当社で引き取らせて頂きます。また、修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは

保証期間中は

修理に関しては保証書をご覧ください。保証書の規定に従って販売店もしくはマクスゼンテクニカルセンターが修理をさせていただきます。

保証期間が過ぎているとき

修理をすれば使用出来ると思われる場合には、ご希望によって有料で修理させていただきます。

修理料金について

修理料金は、技術料・部品代・製品の送料などで構成されています。当社では原則的に出張修理は行っておりません。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
送料	製品を修理会社まで運搬するための費用です。

廃棄時にご注意願います。

廃棄するときは、お住まいの自治体の指導に従ってください。
液晶モニターは、家電リサイクル法の対象外商品になります。



愛情点検

長年ご使用の液晶モニターの点検をぜひ！ 熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合いによって部品が劣化し、故障したり、ときには安全性を損なう事故につながることもあります。

ご使用の際
このような症状は
ありませんか？

- 電源を入れても映像や音が出ない。
- 映像が時々、消えることがある。
- 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- 電源を切っても、映像や音が消えない。
- 内部に水や異物がはいつた。

ご使用
中

このような場合、故障や事故防止のため、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。
ご自分での修理は危険ですので、絶対に行わないでください。

保証とアフターサービス (つづき)

保証書

- 保証期間はご購入日から1年です。保証対象は機器本体のみです。
(保証期間中でも有料修理になることがありますので、保証規定をよくお読みください)
- 保証期間中は保証規定に従い無料修理いたします。
- 保証期間が過ぎている時は、ご購入の販売店又はマクスゼンテクニカルセンターにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はご要望により有料修理いたします。

保証書		
製品名	21.5型 液晶モニター	ご購入履歴を印刷いただき本書と一緒に保管してください
製品型番	JM22CH02	
ご購入日	年 月 日	
故障の状況	できるだけ具体的に	
接続している機器		保証書のお買い上げ日については商品出荷日となります
お名前		保証書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください
ご住所		販売店
電話番号		

保証規定

1. 修理はご購入の販売店又はマクスゼンテクニカルセンターに必ず製品本体と保証書を提示の上、ご相談ください。
2. ご贈答、ご転居の際は、ご購入の販売店又はマクスゼンテクニカルセンターに必ず製品本体と保証書を提示の上、ご相談ください。また、保証書には、ご購入履歴を印刷いただき一緒にご提示ください。
3. 次のような場合、保証中でも有料修理になります。

- ・ 火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷等の天災地変による故障や損傷。
- ・ 指定以外の電圧を加えたことによる故障や損傷。
- ・ お買い上げ後の落下、移動等運送上の破損及び取り付け時の破損や損傷。
- ・ 保証書の提示がない場合。
- ・ 保証書にお客様名、お買い上げ日、販売店名の記入がない、又は字句を書き換えられた場合。
- ・ 一般家庭用以外での業務用に使われた場合(本製品は一般家庭用であり業務用ではありません)
- ・ 使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障および損傷。
- ・ 不具合の原因が本製品以外(外部要因)による場合。
- ・ 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障および損傷。
- ・ オークションで落札された商品の場合。
- ・ 離島又は離島に準ずる遠隔地へ引取修理を行う場合の送料。

4. 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in japan.)
5. 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

MAXZEN

- 本製品には、保証書が付いています。ご購入の販売店名、ご購入年月日のご記入なきものは、無効となりますので必ずご確認ください。
- 本製品ならびに本書は、改善のために予告なく変更する場合があります。
- 本書の内容の一部または全部の無断転載を禁じます。
- 本製品の使用・故障によって生じた、直接・間接の損害については、弊社はその責任を負わないものとします。
- 乱丁本・落丁本の場合はお取り替えいたします。販売店、またはテクニカルセンターにご連絡ください。

マクスゼンテクニカルセンター

TEL. 0570-099-455

受付時間：平日 9:00～17:00 月曜～金曜日(祝日を除く)

mail : mtc@maxzen.jp

Copyright ©MAXZEN.Inc All Rights Reserved.